

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成25年度分）

団体名：舞鶴市

プロジェクト名	元気な舞鶴人、いっぱいプロジェクト	実施期間	平成23～26年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市の人口は平成22年（国勢調査）で約88,000人となっており、5年間で約3,000人減少している一方で世帯数は増加しており、核家族化が急速に進行している状況である。</p> <p>また、夫婦共働きの進行、未婚率の上昇、高齢者だけの世帯の増加など、ライフスタイルの多様化により社会を取り巻く環境が変わる中で、自助機能が脆弱化し、孤立化・孤独化するケースが生じている。</p> <p>地域コミュニティ、行政、NPO等がそれぞれの役割を担い、支え合う仕組みの構築が急務となっているとともに、市民一人一人が文化的・健康的な生活を送ることができるような環境づくりが必要となっている。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>25年度に舞鶴市制施行70周年の節目を迎えたことから、この機会に改めて市民の一体感を醸成する機運を高めるため、赤れんがハーフマラソンや舞鶴イメージソングの制作などを実施する。</p> <p>また、障害のある未就学児でも安心して預けることができるよう、幼稚園に配置する支援員に対する補助制度を新たに創設する。</p>						
	総事業費（千円）	591,000	本年度事業費（千円）	199,816	交付金額（千円）	46,317	

## プロジェクトを構成する事業の平成25年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	市民の一体感醸成事業	交付対象事業	市制施行70周年の節目に改めて市民の一体感を醸成するため、ハーフマラソンの開催やイメージソング作成等の実施	赤れんがハーフマラソン（参加者：2,098人）、文化活動事業（15件）、舞鶴イメージソングの制作（CD、DVD等）、海上自衛隊舞鶴音楽隊・海上保安庁音楽隊合同演奏会の開催、市制施行70周年記念誌の作成（3,000部）ふるさとまつり事業費補助金（8件）
	施設整備事業	交付対象事業	地域集会所の整備支援、スポーツ施設等の施設整備、私立幼稚園施設整備費への補助	地域集会所の建設にかかる補助（新築2件・修繕16件）、舞鶴文化公園施設の改修工事など
	高齢者支援事業	交付対象事業	ふれあいのまちづくり事業に対する支援	地域づくりサロン事業に対する助成（31グループ・実施回数1,092回）
	子ども・子育て応援事業	交付対象事業	保育所・幼稚園・学校における発達支援事業、地域子育て支援ステーション運営、公立・私立幼稚園施設整備等	保育所発達支援事業費補助金（10保育園）、地域子育て支援ステーション事業（幼稚園5園、保育園15園）、英語指導助手（AET）の設置（7名）、特別支援教育支援員の設置（小学校26名、中学校11名）、私立幼稚園における発達支援教員の配置（7幼稚園）
	人材育成事業	交付対象事業	ボランティアコーディネーター設置費への補助、私立高等学校への質の向上に対する支援	社会福祉協議会が設置するボランティアコーディネーターに対する補助、市内高等教育機関等に対する支援
	農村移住者受入促進事業	関連事業	農村地域の担い手を確保するため、移住希望者の受け入れを支援	移住促進計画の策定・認定（4地区）、移住促進住宅整備補助（2件）、空家流動化対策補助（2件）、移住者受入れ支援補助（2地区：3世帯・9名）
	シルバー人材センター事業費補助金	関連事業	シルバー人材センターの事業費への支援	

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成25年度分）

団体名：舞鶴市

住民協働事業					
住民が取り組む事業					
成果指標 ①	成果指標の目標数値	シルバー人材センター会員登録数 (平成26年度：1,000人)		成果指標の実績値 (26年3月31日時点)	716人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	高齢となり退会される方の人数が、新規入会の方の人数を上回る状況のため。 (平成24年度に会費改定(1,200円/年→3,000円/年)があり、真に活動意欲のある会員による登録となったため)	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
成果指標 ②	成果指標の目標数値	舞鶴引揚記念館所蔵資料のユネスコ世界記憶遺産への登録		成果指標の実績値 (26年3月31日時点)	—
	成果指標の達成状況	—	(左の理由)	ユネスコ世界記憶遺産の登録決定年度に至っていないため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	平成26年3月に、舞鶴引揚記念館が所蔵するシベリア抑留と引き揚げに関する資料(手記・絵画等)570点について、世界記憶遺産への登録を目指し、ユネスコへ申請済。今般、一国あたりの審査制限枠を超えた申請がなされたことから、同年6月に国内選考が行われ、「ユネスコ記憶遺産事業」の審査に付する2件が選定される予定。  選定された2件の申請案件は、ユネスコ記憶遺産国際諮問委員会において登録の可否が審議され、当該審査の結果発表は、平成27年5月～8月頃になることが見込まれている。
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果	舞鶴市シルバー人材センターにおける会員登録数については、高齢化の進行等により退会者数が増大しており、昨年度実績値より総数が減少している。そのため、新たな会員の確保及び目標の達成に向け、これまで以上に連携・協力をおこなっていく。				
※未達成の場合も効果を記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。				

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成25年度分）

団体名：舞鶴市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	高齢者の健康で生きがいのある生活の実現、地域社会の福祉の向上・活性化に資するため、本市のシルバー人材センターと連携・協力の下、各種事業を展開している。
	府と市町村等との連携に資する成果	
	住民の自治意識を高める成果	地域集会所やスポーツ施設等の整備をおこなうことで、安全・快適な施設利用を促進するとともに、コミュニティの強化を図ることができた。また、高齢者等のグループによる自発的な活動・交流を支援することで、健康で生きがいのある生活づくりに寄与することができた。
	リーディング・モデル成果	
	広域的波及成果	
	行財政改革に資する成果	
	その他の成果	施設施行70周年を節目とする各種事業の実施により、交流人口の増大に資するとともに、改めて“ふるさと舞鶴”の良さを市民に感じてもらうことができた。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。